

津島マツ遺伝資源希少個体群保護林

希少-12

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 磐城森林管理署
所在地	福島県 双葉郡 浪江町
面積	3.43ha
設定年	1987(S62)年
保護林の概要 (設定目的)	津島マツと称されるアカマツの生育する森林で、森林施業上、また、遺伝資源の確保上貴重である。このため、アカマツが生育する群落の希少な個体群を保護するために設定する。



モニタリング調査概要

実施年度	2010年(基礎調査)、2021年(資料調査)
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査、資料調査等
調査手法	モニタリング基礎調査として、2010年にアカマツ群落の生育地において調査プロットを計2箇所設定し、樹木の生育状況の調査を実施している。2021年には聞き取りや森林調査簿を基に資料調査を実施している。
結果概要	資料調査や聞き取り調査を引き続き実施し、保護林の状況把握を継続する。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。